

2025.9.1
防災訓練(非常食体験)



消火訓練

西保育園では、年に1回、非常食体験を行っています。地震の避難訓練から、数分、停電が起こった状態を想定し、その中で地震・火事・水害等、西区で起こりうる災害のお話を聞きました。

幼児クラス、特に4.5歳児さんの表情は真剣そのもの。「それなった事ある！」と、中には何かで見た映像と現実の記憶が混乱しているお友だちもいましたが、何があってもまずは自分の身を守る！そして、トイレが使えなくなったらこれを使う。食事が作れなくなったらこんなものがある。ということを実際に目で見て体験して、食べてみて、「やっぱりいつものご飯やトイレがいいなあ。」「エアコン使われへんの暑いなあ。」などと、普段の生活のありがたさを感じる声も聞かれました。

何事も起こらずに過ごせることが一番の願いですが、もしなにかが起こっても、全員が無事に乗り切ることができるように、これからも様々な取り組みを行っていきたいと思います。



アルファ化米のおにぎりやドライカレー、3.4.5歳児さんは、作り方を聞いて自分たちで作り、食べてみました。

0.1.2歳児クラスも、簡易トイレ用テントの中に入ってみました。薄暗い空間に、2歳児さんは少し緊張気味でした。

